



始業式

## 新たな目標、感謝の気持ちをもって 2学期をスタート!

校長

日本各地で、酷暑、台風や地震等の自然災害等が心配された夏休みでしたが、大きな被害はなく、学校に子供たちの元気な声が戻ってきました。それぞれのご家庭では、どんな夏休みだったでしょうか。今年の夏休み、私の中で印象に残り、教育活動に生かしていきたいと思ったことを2つお伝えします。

1つ目はパリオリンピック。日本選手団は過去最多の45個のメダルを獲得しました。また、メダルには届きませんでした。数年前まで出場することさえ難しかったバレーボール、バスケットボールで強豪国と言われるチームと互角に戦うたくさんの選手など、日本代表すべての選手から、夢に向かって努力すること、あきらめないこと、自分や仲間を信じること、周囲の人たちに感謝の気持ちをもつことなど、たくさんの大切なことを教えてもらいました。また、試合後のインタビューで選手に共通して感じたのが、自分の強みとそれ以上に弱みをしっかりと自覚し、分析して克服してきたということでした。本日の始業式では、子供たちにオリンピックの話をしてながら「弱いところ、苦手な事があるのは、決して悪いことではない。それを自分で分かって、直そうとしたり、がんばったりすることで、自分の強いところ、得意な事が増えると思いませんか?」と伝えました。「子供たちのよいところを伸ばす」ことを目標に教育活動を進めてきた本校ですが、「できないこと、苦手なことにも挑戦できる心や力を育てる」ことも重要だと思いました。そして、私たち教職員は、そのためのサポートにも力を入れていきたいと考えております。

2つ目は、本校おやじの会主催の「親子学校体験行事」、防犯サポーター、交通安全母の会、おやじの会有志の方による「通学路の除草作業」です。両日参加させていただきましたが、酷暑の中、大変お世話になりました。親子学校体験行事では、流しそうめんやウォーターガンバトルなど、子供も大人も楽しく、ダイナミックな遊びに大興奮でした。除草作業では、新学期、子供たちが気持ちよく通学できるよう、うっそうと茂った草を刈っていただきました。企画してくださった方々はじめ、ご協力いただいた方々に心から感謝申し上げます。そして、今後とも支えてくれる方々への感謝の気持ちをもち、表現できる子供たちを育てていきたいと思っております。

本日から2学期が始まりました。「すべては子供たちの健やかな成長のため」、今後とも保護者、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## キラリと輝く、坂本東小の児童たち!



児童会・生徒会の交流会



おやじの会親子学校体験①



おやじの会親子学校体験②

## 電話機システムが変わりました

本校の電話機システムが老朽化のため入れ替え工事がありました。回線数が増えお待たせすることが少なくなります。しかし、混み合うとシステムの都合上、通話に遅延が発生したり、切れてしまうことが希に発生します。保護者のみなさまにはご不便をおかけしますがご了承願います。

なお、本校の電話対応時間については、午前7時30分から午後5時30分までとさせていただきます。